



2024年2月8日

各 位

会社名 エステールホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 丸山 雅史
(コード: 7872 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 横内 達治
電話番号 03-6628-8480

繰延税金資産の取り崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第3四半期連結会計期間（2023年10月1日～2023年12月31日）において、下記の通り繰延税金資産の取り崩しを行うことといたしました。

これに加えて、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期通期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想を下記の通り修正することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取り崩しについて

当期及び今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を7億21百万円取り崩し、法人税等調整額に同額を計上することとなりました。

2. 業績予想の修正

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当 期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 32,260	百万円 1,200	百万円 1,240	百万円 650	円 銭 61.16
今回修正予想 (B)	31,650	145	350	△730	△69.48
増減額 (B-A)	△610	△1,055	△890	△1,380	
増減率 (%)	△1.89	△87.91	△71.77	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	29,627	106	314	100	9.45

(2) 業績予想の修正の理由

ウイズコロナにむけた新たな生活様式が進み、お客さまとのコミュニケーションを強めていく取り組みを強化し進めてまいりました。依然消費マインドが回復しきれない中、人員体制の確保が厳しい状況が続いたこともあり、売上高が当初見込みより減少し、また原価率の増加や人件費や販促費などの増加、加えて、当期及び今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取り崩すことにより、当初見込みました業績を下回る結果となりました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、本資料の予想数値と異なる場合があります。

以上